

いなづま



函館山からの雲海

撮影：伊東 照勝

ご挨拶

理事長 大倉 直

令和三年五月二十七日に開催された、第七十三回通常総会において理事に選任され、その後の臨時総会で互選の上、前玉津理事長のもとで、副理事長として六年間、組合の仕事に携わったこともあり、理事長を引き受けることとなりました。まだまだ未熟で到底その器ではありませんが、当組合の維持・発展のために微力ながら精一杯頑張りますので、組合役員の方々はじめ組合員皆様のお力添えを宜しくお願い申し上げます。新型コロナウイルスの感染拡大の勢いが衰えませんが、オリンピック・パラリンピックは無事に無観客で開催することが出来ましたが、デルタ株を中心とする第五波は政府が緊急事態宣言を発令したにもかかわらず未だに終息の兆しが見えません。

そのような中で、令和三年度上半期の組合事業も昨年同様、大リクレーション大会、ワッショイ函館の参加などの親睦事業は中止となり、函館工業高校インターンシップ、フルハーネス型安全帯特別教育は開催しましたが、各種講習会、研修会是一部中止、もしくは書面開催になりました。未だ先の見えない状態ですが、下半期には組合事業が開催できるよう、組合員の皆様におかれましては、早期にワクチン接種が受けられるよう祈っております。

昨年より北海道電気工業組合の会議も「ZOOM」によるオンライン会議で開催され、他の単協でもオンライン会議を実施している地区もあるようです。コロナ禍で政府が勧めるテレワーク、デジタル庁発足など電気通信技術には目を見張るものがあります。全日電工連の今年度の事業計画に、多様化・高度化しているお客様のニーズに的確に対応する質の高い電気設備を提供するために、DX革新の先頭に立つ気構えで知見を拡充し、「一歩先を読み進化する業界」を目指さなければならない、とあります。当組合も超スマート社会に対応するために各種講習会、相互扶助の精神での情報交換が必要であり、特にパソコンに違和感が

無い青年部の皆様のご協力が不可欠だと思っておりますので、企画や助言を大いに期待しておりますので、宜しくお願ひ申し上げます。

働き方改革関連法に定める残業時間上限規制が、令和六年四月から適用になり、残り三年しか無く、長時間労働の是正、週休二日の実現などの対応を加速していかなければなりません。また、コロナ禍で人々の生活様式が大きく変化しており、様々な点で私ども業界も変革が求められております。このような業界を取り巻く状況を踏まえ、当組合の活動はどうあるべきかについて、組合員役員の方々と議論をして新しい組合のカタチを作る努力をしていきたいと思っておりますので、組合員の皆様にもご協力をお願い申し上げます。

終わりになりますが、この度退任されました玉津前理事長、対馬前副理事長、稲見前理事、大鎌前理事におかれましては、永年に亘つてのご労苦に組合員を代表して厚くお礼と感謝を申し上げますとともに、今後のご活躍をお祈りいたします。

平素は何かとお世話になっております、関係諸官庁をはじめ北海道電力ネットワーク(株)、関係各位の一層のご指導をお願い申し上げますと共に組合員皆様の無事故、ご健勝と益々のご繁栄を心より祈念申し上げます、ご挨拶いたします。

役員会だより

第一回役員会

三・五・十一

- 一、経過報告・無し
- 二、貸付報告・無し
- 三、各支部報告並びに提案事項
各支部それぞれ支部会議を開催
- 四、総務委員会事項
(1) 組合員の異動
(2) 定期健康診断の実施結果について
(3) 令和三年度（第七十三回）通常総会について
(4) 道工組令和三年度総代会について
(5) 第三回役員会及び北工連絡会の開催について
(6) 事務局職員の賞与の支給について

- 五、事務局長の選任について
- (7) 事業委員会事項

電設業務研修会（内線工事会社研修会）について

※「新型コロナウイルス感染症」感染防止のため中止

(2) 「フルハーネス型安全帯特別教育」講習会の開催結果について

(3) 二級引込線工事士認定講習・認定試験の開催結果について

(4) イルミネーション撤去工事並びに決算報告について

(5) 第二種電気工事士試験（学科）準備講習会について

(6) 二級引込線工事士安全技能講習（無墜落昇降柱法訓練）の実施について

(7) 北電・組合連絡協議会の開催について
※「新型コロナウイルス感染症」感染防止のため中止

(8) 函館工業高校電気科生徒インターンシップ現場実習の受入について

六、その他
(1) 道工組親善ゴルフ大会について

第二回役員会

三・五・二十七

- 一、経過報告
池田電気工事(株)代表者逝去
 - 二、貸付報告・無し
 - 三、各支部報告並びに提案事項
各支部それぞれ支部会議を開催
 - 四、総務委員会事項
(1) 令和三年度（第七十三回）通常総会の開催について
 - 五、事業委員会事項
(1) 第二種電気工事士試験（技能）準備講習会の開催について
- ### 第三回役員会
- 三・六・十八
- 一、経過報告・無し
 - 二、貸付報告・無し

- 三、各支部報告並びに提案事項
各支部それぞれ支部会議を開催
- 四、総務委員会事項

(1) 令和三年度（第七十三回）通常総会の開催結果について

- (2) 役員の所属委員会について
- (3) 当面の組合行事について

五、事業委員会事項

(1) 無し

組合行事

3月26日 二級引込線工事士認定講習・認定試験（組合会議室Ⅱ三十四名受講、二十四名受験）

4月1日 検満業者打合せ会議

5日 渡島支部総会

6日 八雲支部総会

7日 イルミネーション撤去工事

10日 北部支部総会（書面開催）

10日 労働保険の更新手続（組合会議室）

13日 定期健康診断（組合Ⅱ二六三名受診）

15日 道工業組合第一回役員会（オンライン会議）

21日 北電NW・工業組合本部連絡協議会（オンライン会議）

23日 江差支部総会（書面開催）

27日 正副理事長・事務局長会議

5月8日 検満業者打合せ会議

9日 第二種電気工事士（学科）受験準備講習会（ポリテクセンターⅡ二十五名）

10日 第二種電気工事士（学科）受験準備講習会（ポリテクセンターⅡ二十五名）

11日 組合期末監査

12日 第一回役員会

全日 北電NW関連工事安全協議会函館配電部会定例協議会に對馬副理事長出席

全日 道工業組合監査（書面監査）

13日	道工業組合第二回役員会（オンライン会議）
14日	検満業者打合せ会議
20日	東部支部総会
22日	第二種電気工事士（学科）受験準備講習会 （ポリテクセンター＝二十五名）
23日	第二種電気工事士（学科）受験準備講習会 （ポリテクセンター＝二十五名）
27日	第二回役員会
31日	第七十三回通常総会（書面開催）
6月3日	青年部通常総会（書面開催）
8日	道工業組合通常総代会（書面開催）
全日	道工業組合第三回役員会（札幌ビューホテル大通公園）
18日	第三回役員会
22日	二級引込線工事士・低圧計測器工事士安全 技能講習（組合会議室・北電NW旧資材管 理跡地＝九十八名）
23日	函館工業高校インターンシップ現場実習（組 合九事業所ほか二企業）
7月2日	7月1日
3日	検満業者打合せ会議
8日	第二種電気工事士（技能）受験準備講習会 （ポリテクセンター＝六名）
10日	全道事務局長会議（オンライン会議）
11日	第二種電気工事士（技能）受験準備講習会 （ポリテクセンター＝六名）
15日	道工業組合臨時役員会（オンライン会議）
19日	ホームページ担当委員会（組合会議室）
26日	8月2日
30日	低圧検満工事合同安全パトロール（北電二 名・組合三名・施工会社五社）
全日	検満業者打合せ会議
9月7日	正副理事長・事務局長会議
全日	いなづま編集委員会（組合会議室）
16日	ホームページ担当委員会（組合会議室）
全日	道工業組合第四回役員会（オンライン会議）
全日	北電NW・工業組合本部連絡協議会（オ ンライン会議）

第七十三回 通常総会開催

令和三年度第七十三回通常総会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、規模を縮小し、十分に感染対策を実施したうえで、函館市勤労者総合福祉センター（サン・リフレ函館）にて開催する予定でございましたが、五月十四日（金）、北海道に「緊急事態宣言」が発出されたことから、組合員が一堂に会する形の総会を止め、書面にて議案に対する賛否やご意見を伺う形態で五月二十七日（木）に役員が本人出席し、組合三階大会議室にて開催されました。

議事の進行及びその結果については、午後一時三十分開会宣言、総会出席者状況の報告、玉津理事長の挨拶の後、(株)作並電気工事 代表者 作並真一氏が議長に選出され議案の審議に入りました。

第一号議案

令和二年度事業報告 財産目録、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分（案）について

第二号議案

令和三年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について

第三号議案

令和三年度役員報酬について

第四号議案

令和三年度組合借入金残高の最高限度額の決定について

第五号議案



令和三年度一組合員に対する貸付け（手形の割引を含む。）又は一組合員のためにする債務保証の最高限度額の決定について

第六号議案

任期満了に伴う理事及び監事の改選について

第七号議案

北海道電気工業事業工業組合総代及び推薦委員の選出について

第一号から第七号議案まで、事務局より内容説明の後、書面出席一三三名、本人出席十九名の賛成多数により、全ての議案が原案のとおり可決されました。

また、第六号議案については本人出席全員の承認のもと指名推薦の方法で行われ、玉津理事長、對馬副理事長、稲見理事、大鎌理事が退任し、大倉理事長理事長による新体制が発足しました。新役員の体制については次ページのとおり決定しております。

全ての議事が終了し、午後二時五十分、議長は閉会を宣言し令和三年度通常総会は終了しました。



新役員紹介



理事（西部支部長）
高井 秀昭
昭和三十五年四月生
株式会社進成電機機械工業所
代表取締役



理事（江差支部長）
國仙 勝彦
昭和三十一年二月生
株式会社松山電気工業
代表取締役



副理事長
土谷 禎宏
昭和四十六年八月生
日東電気工事株式会社
代表取締役



副理事長
伊東 照勝
昭和三十五年二月生
有限会社丸伊イトウ電気商会
代表取締役



理事長
大倉 直
昭和三十五年二月生
大倉電気株式会社
代表取締役



理事（東部支部長）
中島 康弘
昭和五十年九月生
株式会社シマデン産業
代表取締役



理事
加賀 広一
昭和三十八年六月生
加賀電気株式会社
代表取締役



理事（八雲支部長）
田中 恒彦
昭和二十九年一月生
株式会社岩越電機
代表取締役



理事（北部支部長）
渋田 重則
昭和三十四年二月生
三洋電工株式会社
代表取締役



理事（福島支部長）
清 政見
昭和二十三年六月生
有限会社清電工
代表取締役



理事（渡島支部長）
中野 英
昭和四十七年八月生
株式会社中電設工事
代表取締役



顧問
玉津 眞史
昭和二十六年五月生
タマツ電機工業株式会社
代表取締役



顧問
佐藤 征次
昭和十三年九月生
佐藤電気工事株式会社
会長



監事
岩井 秀義
昭和二十七年七月生
岩井電気工業株式会社
代表取締役



監事
石塚 徹
昭和五十一年九月生
協同電気通信株式会社
代表取締役



理事（青年部長）
作並 真一
昭和五十三年十二月生
株式会社作並電気工事
代表取締役



北電NW配電G・組合 検満計測器取替工事合同 安全パトロール

スマートメーターを全需要家に設置する期限があと残すところ約一年半となった令和三年上半期、北海道電力ネットワーク(株)函館支店配電部配電グループと工事組合による低圧検満計測器取替工事合同安全パトロールが実施されました。実施日は八月二十六日(木)、配電グループからは二名、組合からは三名で検満工事会社五社の施工現場をパトロールしました。

このたびのパトロールでは、タイムスイッチ型開閉器を専用ケーブルで接続する『外部電源型タイムスイッチ機能付スマートメーター』や官公庁のロードヒーティングに施設されることが多い二五〇A型スマートメーターにクオート式タイムスイッチを接続する現場など、スマートメーターのラインナップの中でも比較的珍しい施工法を実施する現場が選定されました。

施工会社の各現場が終了するごとに、総評を行いましたが、不適切、不十分な工事内容や改めて指導するような項目は無く、配電グループからも良い評価をいただいたものと思っております。



過去のいなづまを紐解いてみると、毎年こうして検満工事の合同安全パトロールを実施することとなったのは平成二十年からのことで、それ以来十三年が経過しました。定例化しはじめた当初は施工者が多くの監視者に見られるような環境におかれることが無いことから過度に緊張したり、安全意識や施工品質に思いを巡らすなどの意識は皆無ではなかったかと記憶しています。今では施工品質は格段に向上し、より安全に、より高い意識で施工しているのだと実感することができました。

検満施工会社の皆さんは、その工事内容の性格上、施工不良事例などがあれば、ややもすると矢面に立たされることも多いかと思いますが、これからも安全第一に、また、検満を施工しているという矜持を持つてさらなる施工品質の向上を目指して、日々作業してくださるようお願いいたします。

最後になりますが、お忙しい中ご協力頂きました皆様に厚く御礼申し上げます。

二級引込線工事士 新規認定講習・認定試験 安全技能講習(無墜落昇降法訓練)

二級引込線工事士新規認定講習・認定試験は三月二十六日(金)、安全技能講習(無墜落昇降法訓練)は、六月二十二日(火)、二十三日(水)にそれぞれ組合三階大会議室と函館市八幡町の北電旧資材管理跡地にて行われました。コロナ禍ではありますが、感染防止対策を十分にとったうえで、両講習とも例年開催しているとおりのスケジュールにて実施しました。

新規認定講習・認定試験では、試験での認定者が二十四名で全員が試験を無事合格し、受講した三十四名全員が認定されることとなりました。

安全技能講習(無墜落昇降法訓練)は、受講対象者が多く、一日のみの開催にした場合、座学で密な状況が生まれてしまうことから、六月二十二日(火)、二十三日(水)の二日間に分け、開催しました。

安全技能講習の座学では、スマートメーターに特化した内容となり今年度で五度目となった『計測器練習問題』を実施し、正当率は四十五パーセントほどでした。この練習問題は、引込線工事士の更新期間が一巡する五年間をめどに実施してきたことから、今年度で最後の実施となる予定で、五年間を通じて正当率の平均値は六十パーセントくらいではないかと思っています。練習問題は実施しないこととなりますが、この講習は次年度以降も引込線工事、計測器工事の新工法を周知したり安全意識を再認識していただくなどの場として、機能していきたいと考えております。

また、今年度の安全技能講習で計測器工事のみ施工できる『低圧計測器工事士』も新たに二名認定されました。年々計測器工事士の認定が増えており、その存在の認知度が上昇してきたかと思っております。引込線工事士、計測器工事士の認定については北電NWの施工会社認定にも関わることで、熟慮のうえ受講いただきたいと思います。

三月の認定講習並びに六月の安全技能講習とも、ご多用中にも関わらず、北電ネットワーク配電グループの皆さまに講師を務めていただきました。改めて、誌上を借りて厚く御礼申し上げます。



函館工業高校電気情報工学科生徒 インターンシップ現場研修受け入れ

函館工業高校は、令和二年度より情報技術科と電気科が合併し電気情報工学科を新設しました。従前組合は、旧電気科生徒のインターンシップ現場実習を受け入れておりましたが、昨年度はコロナ禍でインターンシップ自体を中止することとなり、二年ぶりに新設された電気情報工学科からインターンシップ受入要請がありました。

電気情報工学科は電気コースと情報コースに分かれてはいるものの、電気設備もそのデジタル化が進むなか、函館の電気業界のさらなる発展や将来を担う人材育成に寄与すべくインターンシップ受入要請に協力することとし、六月三十日から七月二日まで実施しました。初日はまず組合三階大会議室にて大倉理事長より挨拶、続いて伊東副理事長より安全講話を実施しました。服装、ヘルメットを正しく着用できているかの確認、現場作業における注意事項をご指導頂きました。

その後はバスで移動し太平洋セメント上磯工場へ。車窓からだけでなく、敷地内の一部ではありますが、バスを降りて見学をさせて頂きました。太平洋セメント上磯工場後は昼休憩ののち知内発電所へと向かいました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年のように施設内でのDVD鑑賞、函館工業高校OBに対する質疑応答は無く、車窓から外観の見学と設備の説明のみでした。

二日目三日目は各事業所に分かれての現場実習でした。ご多忙の中ご協力いただきました組合員の皆様には厚く御礼申し上げます。新型コロナウイルス感染症の影響で、工業高校は工場見学等実施することが困難になっています。その中で組合は感染拡大防止を徹底して行い、少しでも電気



業界に興味を持っていただくためにインターンシップを実施をしました。最後になりますがインターンシップ現場実習受入にご協力いただきました組合員の皆様には誌上を借りまして、改めて厚く御礼申し上げます。

ご協力頂いた組合員

- 岩井電気工業(株)
- 梶原電気工業(株)
- 新宮電気設備(株)
- 電気企画工業(株)
- 北海電気工事(株)函館支店
- 大倉電気(株)
- 樺電工業(株)
- タマツ電機工業(株)
- 都市電気(株)

青年部活動報告

青年部は、さる五月三十一日(月)、北海道に緊急事態宣言が発出される中、令和三年度の通常総会を筆面議決にて開催しました。

総会付議日現在の部員数五十五名中、四十七名の書面出席者で、第一号議案から役員改選を実施した第五号議案まで全ての方から承認を得て、無事総会を終了することができました。青年部員のご理解・ご協力に感謝申し上げます。

前述の役員改選で平成二十九年から二期四年部長を務められた大鎌 幸雄氏が部長を退任することとなり、次のメンバーで運営していくこととなりました。



- | | |
|-----|--|
| 部長 | 作並 真一 |
| 監事 | 大谷 悟 |
| 副部長 | 石塚 徹、岩井 健太、外山 尋久、成田 桂一、古川 達也 |
| 理事 | 天野 伸吾、荒木 拓海、五十嵐洋輔、加我 義明、越田 恭平、佐々木健二、佐藤 雄亮、辻 智幸、鶴薪 亨兵、八重樫 聡 |

組合員の異動

大鎌前部長には相談役として引き続きご協力をお願いしました。部員の卒業や交代もあり、総会後は部員五十二名で活動することとなり、七月九日(金)には第一回役員会を行いました。今後はコロナ禍でもできるイベントを模索していきます。

函館地方電気工事協同組合青年部
副部長 岩井 健太

組織変更

- (新) 吉川電気工事 吉川 幸雄
(旧) 代表社員 吉川 雄大

- (旧) 掛村電気 掛村 友則
代表取締役 掛村 義弘
電話番号 〇三八七六八二五 〇三八七〇五八〇

(株)小林電機

- (新) 函館市瀬戸川町三八一〇〇
電話番号 〇三八七六六六七二
FAX番号 〇三八七六六二六七四

- (旧) 代表取締役 齊藤 数馬
函館市川汲町一五四八
電話番号 〇一三八二五五〇八〇
FAX番号 〇一三八二五五〇九四

- 代表取締役 小林 光男

(有)松橋電気

- (新) 函館市上野町一〇一四四
電話番号 〇一三八八三八八七八
(旧) 函館市戸倉町二〇一二
電話番号 〇一三八一五七四七四六

代表者の変更

- (新) 北盛電工(株) 中瀬 光則
代表取締役 高橋 範寿

- (旧) 佐藤電気工事(株) 八尾貴久男
代表取締役 佐藤 征次

脱退

- 一、伊藤電気商会 令和三年三月二十日

お悔やみ

令和三年

五月二十日

池田電気工事(株) 代表者
池田耕造殿ご逝去

五月二十八日

(有)電設システム 代表者
ご母堂 大石トシ殿ご逝去

七月三日

(有)マルシチ新栄電気 代表者
七尾ミサヲ殿ご逝去

■今月の表紙について

『函館山からの雲海』

日本の『マチュピチュ』や『天空の城』等と言われる兵庫県朝来市の竹田城跡、皆さんも山城が雲海に浮かぶその幻想的な風景をテレビ等で一度は観たことがあるのではないだろうか。

雲海とは高度の高い位置から見下ろしたとき、雲が海のように見えることから、言われることとなった表現です。かつては平家物語にも登場した言い回しで、その中では雲が遙かに見える果てしない海原を指していた表現でした。

その発生原理は、放射冷却などで地面が冷える。地面付近の水蒸気を含む空気が冷える。無風の状態で空気がとどまり、空気中の水分が飽和状態を通り越して霧ができる。そうして出来た雲が海のように広がる。というような原理で発生する気象現象です。

北海道でも占冠村の星野リゾートトマムが雲海スポットとしては全国的に有名なようですが、函館山からの風景も日本屈指の夜景スポットでありながら、雲海スポットとしても美しい景色を見せてくれます。春から初夏にかけてが函館で雲海が発生する良い季節のようですが、これからの季節も朝の気温が低くなってきました。夜明け前から早朝にかけてが雲海が良く発生する時間帯ということですから、朝に自信のある方は幻想的な風景に挑戦してみてはいかがでしょうか。

今回も伊東副理事長が撮影した写真を表紙に採用させていただきました。

編集後記

『第一五〇号の節目に』

今回私は是非多くの組合員に見て頂きたいものを紹介したい。それは当組合のホームページで公開している機関紙『いなづま』の過去のデータである。組合の会報は昭和四十三年一月に発行された第一号から前回の令和三年三月の分まで一部(昭和四十五年の第十一号)を除きすべてをPDFで見ることができる。

第一号には創刊を祝う言葉とともに当時の理事長小寺寛一氏の「発刊のことば」が記されていて、そこには「北海道ではじめての企画である『いなづま』を末永く繁栄させようではありませんか」など力強い言葉がある。

そして各会報の内容を見ると役員会だよりや組合行事、また組合員の動向や表彰関連など現在もその形が踏襲されているのが見られるが、初期の頃には組合員から原稿の投稿を頂いていたようで、そこには自分の経歴を書いた方や地域自慢をされる方、またその時代を反映した業界の問題点についての考察を投稿する方もいてたいへん興味深く読むことができる。

その中の一つの投稿に「腕の安売りはやめろ」の強い口調のタイトルがつきその原稿には『真心こめて施工するためには適正なる工事費をもらわずにできるわけがない・・・(中略)腕の安売りはしないといきやりたいものである』とある。会報の原稿にしてはなんとも大胆と感ずるがこれを載せる事を許容した当時の編集委員の大きさを感ずる。ちよつと変わり種の記事では「奥様訪問」というのがあり、組合員企業の社長さんの奥様を訪問し編集委員がインタビューをして奥様の経歴や家庭での様子などを聞いているというもの。社長であるご主人の隠れたエピソードなどを奥さんが話すというなかなか斬新な原稿だ。そしてそれととりまとしていた編集委員の名前が原稿の最後に書かれているがその方が組合の大先輩で大御所の方であるを知ってもっと驚いた。(誰かはホームページで探してほしい。)

各刊の各所に現在も活躍されている会社や先々代や先代の社長、先輩方の名前が多くの中に見受けられ、その時々々の業界のテーマに取り組んできた流れが大まかではあるがわかる。だがこのような投稿原稿の記事は昭和四十八、九年度から徐々に減り始めて平成に入ってからごく一部の投稿のみとなっているようだ。個人的には若干の寂しさは感じるが、投稿原稿の依頼・回収そして編集の難しさは理解できるし、また、初期の頃とは違い近年は業務上・組合運営上伝えなければならぬ情報量の多さにより現在の形が合理的と言え合理的だ。だが形は変わっても毎刊編集委員はどんな記事も、どのようにしたら見やすく組合員に伝えるかといった事を議論し作り上げている光景は昔も今も変わらない。

しかしこうして時間と知恵と手間をかけて作った会報は皆様の手に渡り読んだ後は得てして会社の本棚や書庫に入ってしまったら、ファイリングして保存はするがそう何回も見返すということはないのではないだろうか。だがいまいちど過去の『いなづま』をホームページで見えて頂き組合の記憶としての会報と先輩方の熱い思いを感じていただければ思う。そして最後にその思いを感じることが出来る発刊号に書かれている猪俣氏の編集後記をご紹介したい。以下猪俣氏の文章の一部抜粋である。

『いなづま』の発刊は、組合員相互の心の触れ合いの「場」となって始めて、その意義を持つ。組合員の公的活動たると、私的生活たるとを問わず、相互の交流が『いなづま』を通じて、より強く、より深く生まれるならば、この機関誌の存在価値は大きく、使命は重なる。 (H・T)

題字 小寺 寛一 (第二代理事長)

発行所 函館地方電気工事協同組合
編集所 いなづま編集委員会
住所 函館市日乃出町7番22号
印刷所 龍文堂印刷株式会社

あしたの光で “こころよい” を創ります。

東芝ライテック株式会社

北海道営業部函館営業所

☎ 040-0001 函館市五稜郭町一十四 五稜郭114ビル三階
TEL 五五一一六〇〇二
FAX 五五一一六〇〇二

Panasonic
ideas for life

パナソニックライフソリューションズ社

北海道電材営業所
函館電材出張所

☎ 041-0808 函館市桔梗二丁目三四一六
TEL (〇一一八) 四七一六三三三
FAX (〇一一八) 四七一六三六六



河村電器産業株式会社

北海道支店函館営業所

北海道支店
☎ 040-0011 函館市本町六十五 富士火災函館ビル三階
TEL (〇一一八) 三三三三 七四三六
FAX (〇一一八) 三三三三 七四三七
☎ 003-0006 札幌市白石区東札幌六条一丁目一三〇
TEL (〇一一八) 二二二五 五三〇一
FAX (〇一一八) 二二二五 五三〇四



石垣電材株式会社

ハイテク電気設備機器と情報通信エンジニアリングサービス

本社 060-0006 札幌市中央区北六条西一丁目一 番地
☎ (〇一一一) 二二〇一 五二二一 番
函館支店 041-0824 函館市西桔梗町五八九番地三一五
☎ (〇一一八) 四九一六二二 一 番
八雲営業所 049-3104 二海郡八雲町内浦町二三四一五
☎ (〇一一七) 六三一三 二六九 番

未来環境を語る・造る

エミヤエアパートナーズ株式会社

函館営業所

☎ 041-0824 函館市西桔梗町五八九一四九
電話 四八一五七五一(代表)
本社 札幌・営業所 釧路、苫小牧、小樽

情報社会をパフォーマンスする

田中商事株式会社

函館営業所

☎ 040-0072 函館市亀田町一三番八号
電話 四〇一〇八〇〇
本社・東京 営業所・札幌、札幌東、釧路

電設資材総合卸



新光照明株式会社

☎ 040-0024 函館市高盛町七番一 号
TEL (〇一一八) 五五一〇六六三 代
FAX (〇一一八) 五五一〇八一〇
☎ 007-0812 札幌市東区東苗穂十二条三丁目十九番六号
TEL (〇一一一) 七九〇一 二五三三 代
FAX (〇一一一) 七九〇一 二五三三 代



TANAKA CO., LTD